

## 平成22年度の学校評価の概要報告

### ■学校評価について

学校評価の目的は、①「教育の質の保証と向上」、②「学校運営の改善」、③「信頼される開かれた学校づくり」で、そのメリットとして、「教育活動の改善」、「教職員の意識改革」、「保護者や地域住民の学校への協力」、「教育委員会による支援の充実」などが考えられます。

本校では、12月に教職員によって「自己評価」を、1月に高校3年生およびその保護者に対して学校評価アンケートを実施しました。また、2月に学校評議員（元PTA会長、地域代表3名、大学教員、本校OBの計6名）とPTA役員の方をお願いをして「学校関係者評価委員会」を組織し、自己評価、生徒や保護者アンケートの結果などをもとに評価をいただきました。

### ■平成22年度の教育方針・教育目標および重点目標について

教育方針・教育目標は、21年度のものと同じです。

また、その実現を図るために次の重点目標を設定しました。

- ① 主体的な学習習慣の確立
- ② 6年間の見通した教育活動の充実
- ③ 生徒の安全確保、通学マナーの向上
- ④ 心のケア、生徒支援対応の強化
- ⑤ 広報活動、地域連携の推進
- ⑥ 個人情報管理の徹底

### ■自己評価(教職員による評価)より

○評価の比較的高かった項目

- ・個人情報の取り扱い
- ・日常観察での生徒の状況把握
- ・学校案内など広報資料の工夫
- ・校内の定期的な安全点検
- ・生徒への指導での組織的な対応
- ・スクールカウンセラーとの連携

●評価の比較的低かった項目

- ・新しい中高一貫教育のあり方の検討
- ・通学マナーの向上
- ・中高間で生徒や教科の情報を共有

### ■生徒・保護者アンケートより

【高校3年生徒アンケート】

○評価の比較的高かった項目

- ・部活動に積極的に参加した
- ・学校行事は楽しく、積極的に参加した
- ・進路を考える様々な機会があった
- ・命の大切さや他人の尊重を学べた
- ・適切な進路情報が提供されている
- ・選んだコースは目標の実現に役立った

●評価の比較的低かった項目

- ・学校新聞や〇〇だよりを読んでいる
- ・家庭学習などで主体的学習ができた
- ・英検・漢検では十分な指導がある
- ・スクールカウンセラー制度を知っている
- ・課外や土曜開放は役だった
- ・力がつくような学習課題が出された

【高校3年保護者アンケート】

○評価の比較的高かった項目

- ・部活動が盛んで、成果も上げている
- ・よく清掃ができ校内美化が保たれている
- ・学校の電話対応や訪問者対応はよい
- ・体育祭などの学校行事が盛んである
- ・施設・設備が整っている

●評価の比較的低かった項目

- ・地域社会と連携した活動をしている
- ・家庭との意思疎通に積極的である
- ・行事に保護者が参加できるように工夫

*昨年と比較して変化が大きい項目	21年度	22年度	差
・北高に来てよかった	2.7 ↑	3.0	+0.3
・学習環境の施設・設備は満足できる	3.1 ↓	2.9	-0.2
・スクールカウンセラー制度を知っている	2.9 ↓	2.7	-0.2
・美化清掃活動にきちんと参加している	3.1 ↓	2.9	-0.2

## ■学校関係者評価より

2月24日(木)19:00~20:30に、学校評議員6名、PTA役員2名、学校教職員7名で「学校関係者評価委員会」をもちました。学校の現状報告および上記の自己評価、生徒や保護者アンケートの結果説明を行った後、様々なご意見をいただきました。以下にいくつかのご意見を紹介します。

- ①北中・高でお世話になってよかったと思っている。保護者の希望にできるだけ応えられる学校であって欲しい。
- ②他の中学校の保護者から、北中のレベルが上がっていると聞いた。先生方の取り組みの成果が現れてきている。
- ③地域とのコミュニケーションをもう少しとって欲しい。
- ④中学生は学力が高くなってきている。この実績が次の子どもを呼び込む。
- ⑤高校生が地域に出るプログラム作りをして欲しい。
- ⑤創立で言うと若い学校であるが健闘している。高校のブランドを生かせる方向性を探って欲しい。
- ⑥地域の者が協力することがあれば、いくらでも協力する。
- ⑦先生方が熱心に指導されているのがよく分かった。
- ⑧甥2人が、「北高にはいじめがなかった」というのを誇りにしている。また、学校に来たときの子ども達の挨拶も大変よい。
- ⑨学年便りを毎月楽しみに読んでいる。きめ細かな指導や、時には厳しい指導などが伺える。卒業生が、「北高でよかった」と言っている学校はいい学校だと思う。一人の社会人として、立派な大人になって生きていける、自分を主張できる人を育てて欲しい。

## ■平成23年度の重点目標について

上記の評価結果から、さらに改善を図る必要があると考えられる項目を、平成23年度の重点目標として掲げました。

- 1 6年間の見通した教育活動の充実
- 2 主体的な学習習慣の確立
- 3 生活規律、安全意識の向上
- 4 心のケア、生徒支援の推進
- 5 広報活動、地域連携の強化